

ビートルズ来日50周年記念  
『ロバート・ウイテカー写真展』  
～歴史を刻んだビートルズ日本公演の記録～



●ビートルズ日本滞在をインサイドから捉えた歴史的な記録が公開される！

ビートルズ来日50周年を記念して、「ビートルズ来日50周年記念『ロバート・ウイテカー写真展』～歴史を刻んだビートルズ日本公演の記録」（主催：ロバート・ウイテカー写真展実行委員会）が、6月25日（土）から9月4日（日）まで中野区温暖化対策推進オフィス内特設会場で開催される。

50年前の1966年6月29日、世界中を熱狂させた感動と衝撃を引き連れて、ザ・ビートルズが初めて日本の地に降り立った。日本の音楽のみならず、社会、文化に多大な影響を与え、今や伝説ともなったビートルズ日本公演が日本武道館で開催されて50年。

当時、4人に同行して来日したビートルズの公式カメラマン、ロバート・ウイテカーの貴重な写真作品60点で綴る歴史を刻んだビートルズ日本の記録が公開される。日本中を熱狂させたステージはもちろん、リハーサル中の楽屋、ホテルでのオフタイムの横顔など、ビートルズの4人をインサイドから隈なく捉えた公式カメラマンならではの作品の数々が展示され、その感動的なオリジナルの1点1点を間近に見ることができるタイムリーな企画だ。

本写真展では、50周年にふさわしく来日時にジョン・レノンが着用していたハッピーや自ら持ち帰った武道館の腕章など、日本中が興奮した感動の記憶が蘇る日本公演ゆかりの品々も特別展示され、ファンのみならず興味深い内容となっている。

●ビートルズ50周年を盛り上げる楽しいイベントも同時開催！

また、会場内では『ザ・ビートルズ・コレクション&グッズ・フェア』（入場無料）が、同時開催され、ビートルズ来日50周年を盛り上げる。中でも注目は、ビートルズ4人全員の希少な直筆サインの特別展示販売。限定盤のCD、DVDからTシャツ、パーカー、ポストカード、バッジに至るまで内外を問わず、各国からの直輸入も含め500点を超える圧巻の品揃えとなる。

加えて、6月25日（土）、26日（日）には、ビートルズ生誕の地リバプールから初来日の特別ゲストによるオープニング・イベント（詳細は巻末をご参照ください）が行われる。聖地キャバーン・クラブからのビートルズ・アコースティック・ライブ。キャバーンの音楽プロデューサーでありアーティストでもあるジョン・キーツのビートルズ・メドレーがオープニングを飾る。また、ジョン・レノンの妹であり、「イマジン・ジス～兄のジョン・レノンと一緒に育てて」などの著書を持つジュリア・ベアードのトーク・セッション。リバプールでの兄ジョン・レノンの思い出など、妹ならではのジョンの秘話を語る。なお、これらのイベントへの参加はホーム・ページからの事前申込制。

さらに写真展開催中は、ビートルズが華々しく世界へ羽ばたいた1960年代に実際にリバプールを走っていたロンドンバスが、特別運行される。4人のメンバーが乗っていたかもしれないバスが50年前の感動を演出する。

写真展および関連イベントの詳細につきましては来日50周年特設サイトwww.thebeatles50.jpをご覧ください。

ビートルズ来日50周年記念  
**ビートルズ来日50周年記念『ロバート・ウイテカー写真展』**  
～歴史を刻んだビートルズ日本公演の記録

- 会期：2016年6月25日（土）～9月4日（日）
- 時間：午前11時～午後7時 \*入場は午後6時半まで
- 会場：〒164-0001 東京都中野区中野五丁目4番7号  
中野区温暖化対策推進オフィス内特設会場（JR中野駅、西武新宿線新井薬師駅下車）
- 入場料（税込）：大人500円／中・高・大生300円／小学生100円 \*学生は学生証を提示ください
- 主催：ロバート・ウイテカー写真展実行委員会
- 後援：文化庁、ブリティッシュ・カウンシル、中野区、東京商工会議所中野支部、公益社団法人中野法人会、一般社団法人中野区観光協会、公益社団法人日本写真協会、認定NPO法人きらめき未来塾、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社\*順不同
- 協力：ザ・ビートルズ・クラブ
- この件に関するお問合せ：ロバート・ウイテカー写真展実行委員会事務局  
03-5942-8733 <http://chiga-museum.com/nakano.html>

**ロバート・ウイテカー写真展『オープニング・イベント』**

- 日時：2016年6月25日（土）午後4時開演、2016年6月26日（日）午後1時30分開演  
\*両日ともに90分前後のイベントを予定。\*応募者多数の場合は追加公演も予定。
- 会場：ロバート・ウイテカー写真展特設会場2階イベント・スペース
- 参加費：無料（写真展入場料が別途必要）
- 参加申込：来日50周年記念サイト[www.thebeatles50.jp](http://www.thebeatles50.jp)から事前にお申し込みください。応募者多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。

**■資料：ビートルズと共に日本にやって来た写真家  
公式カメラマン、ロバート・ウイテカー**

1964年からビートルズの公式カメラマンを務めたロバート・ウイテカーは、大きなアンブレラやコービー・カップ、ほうきなどを持ったビートルズなど、ユニークな写真を数多く撮影した。中でも発売直後に回収されたアメリカ盤“YESTERDAY AND TODAY”のウイテカーによる当初のジャケット写真は、通称「ブッチャー・カバー」と呼ばれ、ファンの間では有名。

1966年の西ドイツ、日本、フィリピン、アメリカへと続くビートルズ最後のツアーにも同行し、ビートルズの数々の歴史的瞬間を捉えた作品を残した。

**■経歴**

ロバート・ウイテカーは1939年、イギリスのハートフォードシャー・ハーペンデン生まれた。イングランド人の母とオーストラリア人の父を持つ。画家ダリの影響を受け、シュールレアリズムな写真で有名になる。ビートルズのオーストラリア公演中に地元のジャーナリストに随同行し、それをまとめた写真集を出したことが、ビートルズのマネージャー、ブライアン・エプスタインの目にとまり、1964年から1966年の間、ビートルズの公式カメラマンを務めた。

1965年のビートルズ・アメリカ・ツアーにも同行し、 Shea・スタジアム公演などの重要なコンサートを撮影した。メンバー（特にジョン）と仲が良く、ジョンの自宅でのプライベート・ショットなど、有名な写真を数多く残している。ビートルズのほかにもクリーム時代のエリック・クラプトンやローリング・ストーンズのミック・ジャガーら、ロック・アーティストも数多く撮影した。その後はベトナム戦争と印パ戦争の写真を撮影していたが、そのときに怪我を負い、活動を停止した。2011年にガンとの闘病の末、他界した。